



e-Education

年次報告書

2014

Mission

e-Education Projectは、途上国の子どもたちへの教育支援を行うNGOです。
途上国には、満足な教育を受けることができず、夢を諦めてしまう子どもたちが大勢います。
私たちは、彼らの夢を応援するために「最高の先生」の授業をDVDにして届けています。

世界の果てまで、最高の授業を届ける

これが私たちのミッションです。



バングラデシュ

開始時期 **2010**年

累計生徒数 **2750**人

作成授業数 **658**本



150人の大学受験を応援、新事業「e-Science Project」も始動

バングラデシュでは、教育機会に恵まれない農村部の若者に対して映像教育支援を実施しています。前年度に引き続き実施してきた大学受験対策支援事業では、農村の高校生150人に映像授業を届け、12人が最高学府であるダッカ大学に進学し、70%近い高校生が大学に進学しました（国の全体平均は20%を下回ります）。また、2014年には新事業として世界銀行と共同で中学生の理数科強化を目的とした「e-Science Project」を立ち上げました。農村部に優秀な理数科の先生が不足していることや実験器具の使い方が分からず怪我や火傷をしまう問題を解決するため、実施困難な実験の映像授業を軸として594本の教材を作成。パイロット事業として、全国40の学校の中学生約500人を対象にDVDを提供しました。高校生の大学受験から中学生の理数科強化まで、若者たちに希望の授業を届けるため活動の輪を広げています。



ミンダナオ

開始時期 2012年

累計生徒数 700人

作成授業数 150本

現地教育局と連携し、ドロップアウトしてしまった高校生を救う

フィリピン・ミンダナオ島では、現地の教育局と連携した教育支援事業を展開しています。貧困により正規の教育過程からドロップアウトした若者を対象に、土日の開放教室「オープンハイスクール」で、映像授業を提供しています。提供する映像授業の科目選定や実際の撮影・編集といった制作面から、授業内での活用といった運用面に至るまで全てのプロセスを現地教育局と連携して進め、20校近くの高校で約700人の生徒に授業を提供しました。さらなる事業強化のために、10月には、教育局長や現地事業コーディネーターを日本に招致し、JICAや東京都教育庁、民間企業など様々なステークホルダーに対して事業報告および意見交換の場を持ちました。また12月には、北ミンダナオの教育関係者4000名を集めた教育会議を開催し、さらなる事業発展に向けて大きな一歩を踏み出しました。

マニラ

開始時期 **2012**年

累計生徒数 **380**人

作成授業数 **135**本



現地大学生とタッグを組み、難関大合格100人超を実現

若者の人口が多いフィリピン。生徒数が多く、教師数が少ない教育事情から、学校では十分な大学受験対策を受けることができず、また金銭的余裕から塾に通うこともできずに、目標としている大学への受験を諦めてしまう子どもたちがいます。マニラプロジェクトでは、2014年4月から8月までの約4ヶ月間、国内の最難関大学、フィリピン大学への受験対策講座を公立高校12校240名の生徒に提供しました。国内トップレベルの先生とともに6科目・88コマの映像授業を作成。それに加え、フィリピン大学の学生15名とチームを組み、彼らをファシリテーターとして実施校へ派遣しました。質の高い映像授業と、大学生による勉強面・精神面両方のサポートにより、30名以上がフィリピン大学へ合格。その他、難関大学に90名以上が合格しました。



インドネシア

開始時期 2013年

累計生徒数 166人

作成授業数 100本

ジャカルタ州立大学に合格者輩出、活動地域拡大へ

2013年から作成をスタートした映像授業を、経済的な問題を抱える生徒が通う学校「マスター」の生徒約30人に提供し、6月の大学受験に挑みました。前年の合格者が0人だったジャカルタ州立大学に4人の合格者を輩出しました。2014年度の後半には活動地を拡大し、インドネシア中部ヌサトゥンガラ地方のスンバ島での支援を決定。スンバ島には大学受験予備校がなく、これまで受験を視野に入れた場合は島を出て下宿をしながら都会の予備校に通わなければなりません。経済的に負担の大きいこの課題に着手すべく、西スンバ地方教育局と覚書を交わして連携を開始。西スンバのワイカバッ地区5校で映像授業を導入することが決まり、国内最高峰であるインドネシア大学の受験に備えます。

ミャンマー

開始時期 **2013**年

累計生徒数 **356**人

作成授業数 **116**本



高校卒業試験「セーダン試験」59人の合格をサポート

ミャンマーには、「セーダン試験」という高校卒業のために必要なテストがあります。しかしその合格は大変難しく、国全体の合格率は平均約30%と非常に低いのです。特に農村の地域においては、先生不足や授業の質の低さにより、勉強をしたいと思っている生徒であっても、学校の授業だけではセーダン試験を合格することが困難で、地域によっては平均合格率が10%を下回ることもあります。しかし、セーダン試験の結果は生徒たちの未来にはとても重要で、大学に行きたくても行けない、就きたい職に就けないという人がたくさん生まれてしまっているのです。そこで2014年度には農村部の197人の生徒に45時間のDVDを届け、現地パートナーと共にサポートを行い、59人の生徒が合格を勝ち取りました。

Adviser&Patner

E-educationは経験豊かなメンバーに支えられています



米倉誠一郎

Seiichiro Yonekura

一橋大学イノベーション研究センター長 教授
グラミン・ジャパン・スペシャルアドバイザー
アカデミーヒルズ日本元気塾 塾長



板野博行

Hiroyuki Itano

(有)アルスファクトリー代表
東進衛星予備校国語科講師
著書に「古文単語ゴロ565」など多数



黒川清

Kiyoshi Kurokawa

政策研究大学院 教授
元内閣特別顧問
日本医療政策機構 代表



飯吉透

Toru Iiyoshi

マサチューセッツ工科大学教育イノベ
ーション・テクノロジー局
シニア・ストラテジスト



Accounting report

収入

個人寄付	2,342,765
法人寄付	8,061,259
共同研究費	5,486,999
その他収益	828,682
合計	16,719,705

支出

バングラデシュ事業	6,042,161
フィリピン事業	5,109,076
インドネシア事業	1,920,512
ミャンマー事業	1,383,758
その他海外事業	1,637,563
国内事務局	493,837
合計	16,586,908

当期正味財産増減額

132,797

前期繰越正味財産額

416,185

次期繰越正味財産額

548,982

Total Count

これまでe-Educationが届けてきたもの

活動年数

5年

作成したDVD数

1254本

累計生徒数

4602人

国数

12か国



特定非営利活動法人 e-Education

〒101-0021

東京都千代田区外神田3-16-14ダイサンビル702

E-Mail info@eedu.jp

HP <http://eedu.jp>

Blog <http://eedu.jp/blog>